

令和５年度 八戸西スマートインターチェンジ地区協議会事務局会議【要旨】

1. 日時及び場所

日 時 令和 6 年 1 月 22 日（月）14:00～14:30

場 所 八戸市庁本館 4 階 会議室 A

出席者

団体名	所属名	職名
国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所	調査課	課長 専門員
東日本高速道路株式会社 東北支社	総合企画部 総合企画課	課長代理 担当
	管理事業部 管理事業統括課	課長代理 担当
	八戸管理事務所 工務	担当課長
青森県 三八地域県民局	地域整備部 道路施設課	副課長（主査）
青森県 警察本部	交通部 高速道路交通警察隊 八戸分駐隊	八戸分駐隊長
八戸商工会議所	中小企業相談所	所長
上長地区町内連合会		会長
八戸市	建設部 道路建設課	次長兼課長 管理 GL 整備 GL 担当

2. 議事

（１）供用開始（H31.3.23）から現在までの利用状況について

【国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所】

休日の利用が多いことから、観光やレジャーでの利用が多いと想定されとの説明であったが、主な目的地はどこになるのか。

【事務局】

具体的な目的地は把握できていないが、今後八戸市で観光を展開する中で、八戸西スマート IC や高速道路を使ったアクセスということで、データ収集も含めながら観光に寄与する役目を担うインターチェンジとして活用方法を更に検討していきたいと思っている。

【国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所】

観光等で増えているのであれば、目的地等をしっかり捉えて PR 等を行っていただければいいと思う。

(2) 利用促進方策の進捗状況について

【国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所】

来年度の利用促進方策について、方針や決定していることはあるのか。

【事務局】

現段階ではまだ決めてはいないが、これまでも事務局会議で出た意見等を参考に各関係機関と協議・連携しながら進めてきた経過があり、今回の事務局会議で意見が出なくても今後も引き続き皆様からの忌憚ないご意見を頂戴できれば、それを参考に利用促進方策につなげていく。

【国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所】

情報共有となるが、国土交通省では「道・絆プロジェクト」という支援事業を行っている。

三陸沿岸道路を活用した広域的な連携交流支援事業で、R2 から R4 まで階上町に支援した実績がある。例えば、八戸西スマート IC を利用してもらうためのポスターやチラシであれば、作成費用の約 6 ～ 8 割を補助する。これは、地方自治体だけではなく民間の団体や、それを連携する組織・実行委員会等でも申請可能である。

公募は、来年度 4 月早々に始まり 6 月ぐらいまでの期間となるので時期がきたらご案内する。このような制度を使い、どんどんアピールしていただければと思う。

【事務局】

青森県内での実績は階上町のみか。

【国土交通省 東北地方整備局 青森河川国道事務所】

階上町のみとなる。三陸沿岸道路を利用して、階上町に来てくださいという内容のパンフレットを作成した。

【事務局】

確かに階上町は三陸沿岸道路沿線にあるが、八戸市は東北自動車道もあり、青森県により、八戸環状線の整備を盛んに進めていただいている。また、市の事業としても、新大橋の整備も着実に成果が出ている状況であり、これらも含めて東北自動車道、三陸沿岸道路とアクセスしながら、効率・効果的な輸送、観光交流、人的交流も含めて、そこに繋げていきたいと思っている。

【上長地区町内連合会】

八戸西スマートインターチェンジが、当地区にあるので気が付いたことを 3 点お話しする。

1 点目は、資料の年の表記に西暦を入れてもらえれば分かりやすくなる。

2 点目は、八戸西スマートインターチェンジを利用し、どこの観光地へ向かうのかアンケートを取ったことはあるか。アンケートを取って目的地が分かれば、そちらの方の発展につながると

思う。

【事務局】

開通当初アンケート調査を行ったことがある。現在、交通量が1.5倍に増えてきているので、実際にどういう目的を持って利用しているのか、今後、アンケート調査の実施について検討していく。

【上長地区町内連合会】

行き先が分かれば、そちら方面の道路の整備もしてもらいたいと思うので、何か良い方法があれば確かめていただきたい。

【事務局】

アンケート調査を実施することにより、実際にPRしていることの成果を捉えることもでき、また、PRが足りない部分も見えてくると思う。

【東日本高速道路株式会社 東北支社】

供用開始から5年経過し、台数も伸びてきている中で、何で伸びてきているのかという部分が見えないので、それを見せてあげる、納得してもらうためにも当初実施計画書等で想定していた整備効果について、現在発現されているのかという点をまとめていただけると、皆さん納得する形になると思うので、検討をお願いしたい。

3. その他

無し